

A course

取手駅前アート作品と利根川の眺望を楽しむコース



お天気が良ければ富士山も見られます



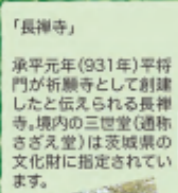
昭和25年(1950年)に茨城県観光審議会によって選定された茨城百景のうちのひとつ。この石碑のある土手や、河川敷からは雄大な利根川の流れを眺めることができます。

- 取手駅西口3階スタート
- とりでアートギャラリー (たいけい美じゅつ場 VIVA) 取手のアーティストや市民のみなさんの様々な展示を楽しめます。時期により内容が異なりますので、詳細は取手市HPなどでご確認ください。
 - 「六斎船」江口 週
 - 「梟家族」手塚 登久夫 → 工事のため移動中
 - 「なごみ(和)」平塚 正義 → 工事のため移動中
 - 「釣をする」福岡 道雄
 - 「独立柱」林 武史・虎尾 裕・丸山 富之
 - 利根川の景観ポイント
 - 「とねがわ河川敷05」
 - 「Rainbow road」
 - 茨城百景 大利根の展望
 - 「COLORS OF LANDSCAPE」
 - 「取手の街と利根の龍」
 - 「Four seasons of flowers」
 - 「未来につなぐ小さなキラキラ」
 - 「とねがわず」
 - 市民ギャラリー(取手駅)
 - 「シュプリングン」宮田 亮平
 - 「花河図」
- 取手駅東口ゴール

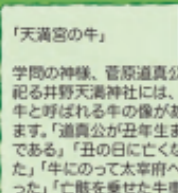


B course

取手駅前アート作品と取手の歴史を巡るコース



「長禅寺」 承平元年(931年)平将門が折禰寺として創建したと伝えられる長禅寺。境内の三世堂(通称さざえ堂)は茨城県最大の文化財に指定されています。



「天満宮の牛」 学問の神様、菅原道真公を祀る井野天満神社には、座牛と呼ばれる牛の像があります。「道真公が丑年生まれである」「丑の日に亡くなった」「牛にのって太宰府へ下った」「亡骸を乗せた牛車を引く牛が、産り込んだ場所にお社を建てた」などのいわれがあり、「熊などと驚く」と合格祈願などに多くの人が訪れます。

- 取手駅西口1階スタート
- 「なごみ(和)」平塚 正義 → 工事のため移動中
 - 「梟家族」手塚 登久夫 → 工事のため移動中
 - 市民ギャラリー(取手駅)
 - 取手駅の東西を結ぶ連絡通路内にあるオープンギャラリーなので気軽に鑑賞できます。
 - 「シュプリングン」宮田 亮平
 - 「花河図」
 - 茨城百景 長禅寺
 - 旧取手宿本陣
 - 八坂神社
 - 江戸初期から取手宿の産土神として信仰を集める神社。取手市の文化財に指定されています。
 - 市民会館 10 福祉会館
 - 「調和する街、取手」
 - 念仏院
 - 境内には、2本の市指定保存樹木(ムクノキとイチヨウ)があります。
 - 丸ポスト
 - 観音堂
 - 井野天満神社
 - 本多作左衛門重次墳墓
 - 「letter "酔狂"-生命の音ー」
 - リング(取手ウェルネスプラザ)
 - リング(サイクルステーションとりで(CST))
- 取手駅西口ゴール



C course

戸頭駅から野外アートと壁画を楽しむコース



子ども達の自由な発想で描かれた壁画がたくさん!全部みつかるとかな?



秋は綺麗な紅葉が見られます

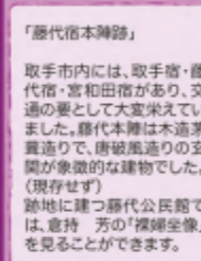
- 戸頭駅スタート
- 戸頭駅ロータリー 駅前ロータリーでは、3つの市長賞作品(彫刻)が見られます。
 - トンネルギャラリー壁画 戸頭中学校、旧戸頭西小学校、旧戸頭東小学校の子ども達の作品をみる事ができます。
 - 戸頭団地アート 「IN MY GARDEN」上原耕生 2014年取手アートプロジェクトプロデュースによる戸頭団地での壁画作品、全11棟15面の作品群が完成しました。それぞれの作品は住民の方から寄せられた「戸頭団地の思い出やエピソード」をもとにしています。
 - 「家(色いろトンネル)」
 - 宮ノ前ふれあい公園 芝生に覆われた広い公園内には取手市長賞「DAWN」とリング2基が設置されています。
 - もくせい公園(飛行船遭難碑) 自然豊かな公園の一角に大正13年に海軍の飛行船が爆発し炎上墜落したことを伝える「殉難碑」があり、当時の様子が刻まれています。
- 戸頭駅ゴール



- 「IN MY GARDEN」上原耕生 作品一覧
- ① Every morning
 - ② ここだけのはなし
 - ③ Memory
 - ④ At home
 - ⑤ Cafe terrace
 - ⑥ 非日常口
 - ⑦ Book climbing
 - ⑧ 美しい住まいーUR都市機構
 - ⑨ 扉の向こう側
 - ⑩ Sometime
 - ⑪ Every time
 - ⑫ Life style
 - ⑬ Update
 - ⑭ 路のしおり
 - ⑮ Workman

D course

藤代駅から多様なアートと小貝川の自然に親しむコース



「相馬神社」 建立は元亨元年(1321年)ですが、火災により慶応3年(1867年)再建。社殿はけやき造り、屋根は銅板葺流造り、向拝柱にも見事な彫刻があり、大床下、三方壁面、脇障子全体に豊富な彫刻で飾られています。

- 藤代駅スタート
- 藤代駅南口 リング
 - 市民ギャラリー(藤代駅) 藤代駅橋上連絡道にあるオープンギャラリーなので気軽に鑑賞できます。
 - 藤代宿本陣跡(藤代公民館)
 - 小貝川の景観ポイント 藤代公民館裏手の小貝川河川敷では、5月ごろに色とりどりのハーブや草花を楽しめるハーブフロアも見られます。
 - 相馬神社
 - 高蔵寺
 - ふじしろ図書館 倉持 芳(1913-1989)は、茨城県旧藤代町生まれの日展や日展展の中核を担った人体の美を追求した彫刻家。ふじしろ図書館では「望郷」が見られます。
 - 「永遠に」
 - 「日本の四季」
 - 取手市役所 藤代庁舎
 - 「Happinessしあわせ」
 - 藤代陸橋の上
- 藤代駅ゴール



小貝川の流れと河川敷の自然を楽しめます



お天気の良い日には筑波山がくっきりと見られます